

# みやけの風

## 第 57 号

平成13年(2001年)12月1日(土)発行  
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター  
 発行責任者：上原 泰男  
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階  
 東京ボランティア・市民活動センター気付  
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646  
 E-mail：tokyocenter@cmppo.org

「ここんとこあったけえなと思ってたっけが、やっぱり寒くなってきたな」「だから。もう師走だしよ」「一年前は初めての『島民ふれあい集会』で忙しかっただけしよ」「もう一年になるだかし」「早えよなあ」「まったくなあ」「この間の連休にゃ、がくあじさいの会の障害者の仲間らが泊りがけで筑波山まで行って来ただっけ。何でも、毎年島に来ていた『三宅島ウォーク』の大勢の仲間らと一緒にいったっちな」「そりゃ嬉しいニュースだな」「だから」

### みんなの声

#### (1) 通信 三宅高校の生徒達

11月18—19日の夜のしし座流星群は、ご覧になりましたか。ここ秋川では、夜中の1時頃から雲が切れ始め、3時過ぎにはシャワーのような流星雨が降り注ぐのが見えました。寮にいた生徒も何人かは、頑張っけて見ていたようです。高校の天文同好会では、全国高校生同時観測会に登録して、顧問と生徒4人で近くの山に出かけ、観測しました。一生懸命数えたのですが、5時までの4時間足らずのうち約1500個、最も多いときは10分間に250個を数え、その多さに音を上げるほどでした。2年前、3年前には三宅島で、都道のライトダウンをお願いして、火ノ山峠で生徒達とともに観測会を騒がしく思い出しました。

火山ガスは依然おさまらず、厳しい状況が続いていますが、生徒達とはできるだけ情報を共有して、三宅島のことを考えるようにしています。先日、民放で現在の三宅島についての特集番組がありましたが、これも授業でとりあげました。現在の状況や今後の見通しについて、生徒(2, 3年生)からのコメントをいくつか紹介したいと思います。生徒達の思いの一端が出ていいると思います。

このまま永遠に火山ガスが出るとは思えないが、帰島を決定するのは慎重になるべきだと思う／私達が卒業するぐらいまで続いているのもいいと思う、けど帰りたいかも。三宅がいっぱいガスを出すと地球が壊れちゃうな、なんだか大変な島に暮らしていたんだなあ／高校生活、三宅より秋川の方が長いんだなあと考えてしまった／ガスが減ったからって安心しないで、いろいろな方向から情報を集めて、よく理解してから行動した方がよいと思った／ガスとつきあいがらの生活は大変なので、なるべくしたくない。ガスが止むのを待ってます／神頼みじゃだめだーというのは、うんうんという感じでした／今の三宅のしくみが分かった、なぜ山頂が陥没したのかもやっと分かったような気がする／三宅島人として生まれ育ってきた限り、火山とうまくつきあっていかないと、という気持ちはある。でもこの生活は結構つらかった。三宅が好きだから、帰りたいという気持ちは変わらない／三宅に帰ることは無理、考えてもつまっちゃやし堂々巡りになってしまうので、それぞれで頑張り抜くしかない。でもちよくちよく帰れて行動できれば、それはそれでいい／火口にミサイルを撃ってみてはどうでしょう、一気に噴くかも／高校生の間に帰島するのは無理そうなので、大学に入っ

### 《《 イベント情報 》》

めっせ・TOKYO ボランティア国際年記念大会 *power to the 三宅島* へのお誘い

広く都民の方たちにボランティアの大切さ楽しさを知っていただくよう開催されるイベント「めっせ・TOKYO」に三宅島の今を伝えるため、「power to the 三宅島」で参加します。一時帰島時の自宅の写真を島民が紹介する写真パネル展や阿古会などによる島しょ物産販売のほか、三宅島の灰を使った製品の展示など。お近くの方は、ぜひお立ち寄りを

日時：2001年12月8日(土)10:00~16:30

会場：代々木公園イベント広場

(JR原宿駅・営団地下鉄明治神宮前・代々木公園下車徒歩5分)

お問合せ：東京ボランティア・市民活動センター TEL:03-3235-1171(梅本・栗原・巽)

てから考えたい／久しぶりに三宅のTVを見た気がした。ガスが止まっても、次は噴火するかもしれないから、まだまだ長引きそうですね／やっぱりまだまだ怖れそうにない。怖ったとしても危険だし不安だらけだ。でも、怖れたら、大人ばかりに頼らず、高校生などの若い人々が復興に少しでも関わっていただけたいと思う。

(三宅高校 地学科 青谷 知己)

**島民連絡会会議のお知らせ**

次回、三宅島島民連絡会会議は来週末です。12/1の島民にいる作業会についてのご報告もある予定。ぜひ、ご参加ください。

日時：12月8日(土)13:30~15:30

場所：飯田橋東京江ア-74F第2研修室

問い合わせ：03-3260-7573

》》耳より情報《《

**懐かしい映画の出前はいかがですか？**

『青い山脈』などの映画監督、河崎義祐さんが主催する『銀の会』では、この度、三宅島島民の方々のため、特に無料でスクリーン出前サービス(S.D.S.)をしてくださることになりました。これは外出もままならない高齢者のために、昔懐かしい映画をご自宅まで出前する上映サービス。上映できるのは邦画約50本、洋画約100本。島民会や気のあった仲間同士など誘い合わせて、自宅、集会所などで映画館の雰囲気を楽しんでみてはいかがでしょうか？作品名や上映方法など、詳しくは三宅島社協までお気軽にお問合せください。

日時：金・土・日以外の平日の午後

作品：1回に、2、3本 『愛染かつら総集編(昭和13)』『二十四の瞳(昭和29)』『水戸黄門 海を渡る(昭和36)』『もののけ姫(平成9)』『風と共に去りぬ(1939)』『グレンミラー物語(1953)』『めぐり逢い(1957)』など多数。

上映できる作品のリストは社協にあります。お気軽にお問合せください

会場：暗幕やカーテンなどで暗くできる会場が必要です。和室6畳で可能

器材：スクリーン・スピーカー・映写器材など全て持ち込みます

お問合せ・申し込み先：三宅島社協(担当：桑村)TEL:03-3235-5730 FAX:03-5229-1651

**劇団「最強プラネタリウム」公演『デジャヴ'01』にご招待**

劇場を宇宙船「スクランブルエッグ号」に見立て、お客さまは搭乗員、出演者が搭乗員となって、共に宇宙旅行を体感できる新しいタイプの演劇です。前売り3200円、当日3500円のところ、三宅島の方を毎回10名様合計50名様をご招待。ご希望の方は、希望日時/住所/氏名/年齢/電話番号をご明記の上、お葉書でお申し込みください。締切は12月10日！

日時：2001年 12月21日(金)19:00、22日(土)14:00・19:00、23日(日)12:30・16:30

会場：東京芸術劇場小ホール(JR・東武・西武・営団地下鉄池袋駅下車徒歩10分)

申し込み：〒168-0078 杉並区下高井戸1-34-8-201 中村様方「最強プラネタリウム観たい」係

問合せ先：TEL:090-8849-2876 FAX:03-3303-7889(中村)

**子供たちとスポーツ大会**

以前、富士急ハイランドにご招待して下さった、白鷗大学福岡ゼミナールの方々が、今回は、三宅島の子供たち(小・中・高校生)を中心に、スポーツ大会を企画して下さいました。ふるってご参加ください。締切は12月10日(月)。

主催：アシストの会・白鷗大学福岡ゼミナール

内容：スポーツ大会(ソフトボール・サッカー・バスケットボール・バドミントン)

\* お昼は、おにぎり・豚汁をご用意します

日時：12月16日(日)(雨天決行)

場所：一の谷小学校 体育館あり(JR武蔵五日市線武蔵引田駅下車徒歩15分)

参加申し込み：氏名・年齢・現住所・電話番号を下記連絡先にご連絡ください。

申し込み先：090-9005-9664 (古口(こぐち)浩一)

**☆「特別養護老人ホームあじさいの里」のいきいき健康教室☆**

たくさんの方のご参加で、皆で楽しくげんきになりましょう！12月テーマ：『冬の過ごし方』

日 程	時 間	場 所	担 当(仮)
12月4日(火)	14:00~15:30	江東区深川南部保健相談所	宮下・福本
12月5日(水)	10:00~11:30	大田区プラム蒲田集会所	肥後・福本
12月6日(木)	14:00~15:30	東久留米市西団地集会所	肥後・福本
12月7日(金)	14:00~15:30	北区桐ヶ丘ボランティア会会議室	肥後・福本

問合せ先：あじさいの里 TEL:03-3459-8388 ☆事前に電話でご確認の上お出かけください☆

「みやけの風」へのご意見・ご要望を、三宅島支援東京センターまでお聞かせください。